

信仰と仕事 Faith & Work ⑥

イントロダクション | 「利己的な仕事：仕事で名をあげるのがなぜ悪い！」

今日は仕事の動機について探っていきます。まず第1に、仕事におけるスキルアップや技術革新などの肯定的で積極的な意義を見ていきましょう。仕事において発展することは素晴らしいことです。第2に、自己満足のためにする利己的な仕事の弊害について取り扱いたいと思います。なぜなら、素晴らしい仕事であるはずなのに、しばしば争いや裏切り、過剰な競争とねたみのために、職場があれ荒むことがあるからです。そして3番目に、神は真理をあらわし、私たちの仕事を用いて、この世界をつくり変えてくださいます。それゆえ、悔い改めて神の恵みにより頼みましょう。

聖書 | 創世記 11 章 1-9 節

11:1 さて、全地は一つのことば、一つの話しことばであった。2 そのころ、人々は東のほうから移動して来て、シヌアルの地に平地を見つけ、そこに定住した。3 彼らは互いに言った。「さあ、れんがを作ってよく焼こう。」彼らは石の代わりにれんがを用い、粘土の代わりに瀝青を用いた。4 そのうちに彼らは言うようになった。「さあ、われわれは町を建て、頂が天に届く塔を建て、名をあげよう。われわれが全地に散らされるといけないから。」5 そのとき主は人間の建てた町と塔をご覧になるために降りて来られた。6 主は仰せになった。「彼らがみな、一つの民、一つのことばで、このようなことをし始めたのなら、今や彼らがしようと思うことで、とどめられることはない。7 さあ、降りて行って、そこでの彼らのことばを混乱させ、彼らが互いにことばが通じないようにしよう。」8 こうして主は人々を、そこから地の全面に散らされたので、彼らはその町を建てるのをやめた。9 それゆえ、その町の名はバベルと呼ばれた。主が全地のことばをそこで混乱させたから、すなわち、主が人々をそこから地の全面に散らしたからである。

考えましょう |

- 1: 今日の聖書は、おもに人々のごう慢で不敬虔な利己的態度に対する神のさばきを告げています。しかし、その中でもすばらしい点があることも見逃さないようにしましょう。それはどんなことでしょうか？（参考 ヘブル 11:10、創世記 1:28）
- 2: 神のすばらしさをあらわし、人々に効果的に仕えるために、仕事において成長したり、スキルアップや能力開発に挑戦することは神が喜ばれることです。あなたはどんな点で成長したいと思っていますか？
- 3: 人々はどんな動機や目的をもって町を建て、いただきが天に届くほど高い塔を築こうとしていますか？また、彼らが建てようとしていた町や塔は、神の目から見るとどの程度のものだったのでしょうか？
- 4: 仕事をする動機が自分の「名をあげる」ことにあると、どんな問題を生じさせるのでしょうか？（参考 C. S. ルイス）
- 5: 神はどのようにさばきを行なわれましたか？ここからあなたの仕事について学ぶことができるのはどんなことでしょうか？
- 6: バベルの塔の物語は、仕事を達成することから人生の意義やアイデンティティを見出すべきではないことを示しています。仕事によるのではないとしたら、あなたはどのように人生の意義やアイデンティティ、名誉や喜びを得ることができますか？（参考 ルカ 10:20）

読みましょう |

ヘブル書 11 章 10 節

11:10 彼は、堅い基礎の上に建てられた都を待ち望んでいたからです。その都を設計し建設されたのは神です。

創世記 1 章 28 節

1:28 神は彼らを祝福された。神は彼らに仰せられた。「生めよ。ふえよ。地を満たせ。地を従えよ。海の魚、空の鳥、地をはうすべての生き物を支配せよ。」

C. S. ルイス「キリスト教の精髓」 p.195 C. S. Lewis, Mere Christianity, p. 68

プライドはその本性そのもののゆえに競争的である。だからとどまるところを知らないのである。わたしがごう慢な男だとしたら、この広い世界にわたしよりも権力のある、より富裕な、あるいはより賢明な人間がひとりでもいる限り、彼はわたしのライバルであり、またわたしの敵である。

Pride is competitive by its very nature: that is why it goes on and on. If I am a proud man, then, as long as there is one man in the whole world more powerful, or richer, or cleverer than I, he is my rival and my enemy

ルカ福音書 10 章 20 節

10:20 だがしかし、悪霊どもがあなたがたに服従するからといって、喜んではなりません。ただあなたがたの名が天に書きしるされていることを喜びなさい。

祈りましょう |

- ・神は私たちが仕事で成功をおさめることによって自分たちのアイデンティティや人生の意義、名誉や喜びを得るのではなく、キリストの恵みによって確かな価値と栄誉を得ることができるように恵みを与えてくださいました。信仰によって受け入れて、感謝と賛美をささげましょう。
- ・名をあげるために仕事をすることによって、問題や労苦を抱えているなら、へりくだって悔い改めましょう。

今週～来週のイベント

ランチタイムミーティング (21 赤坂、22 霞が関、23 大手町)

礼拝 Worship & Fellowship (26 「仕事の空しさ：空しい仕事は何のため?」)

クラシック音楽&トーク「なぜバッハ? Why Bach?」 (26)

ランチタイムミーティング (29 丸の内、30 大手町)

石巻ボランティア (7/1-3)

お弁当プロジェクト (2)

礼拝 Worship & Fellowship (3 「仕事の偶像：成功、お金、力」) @TKP ガーデンシティ 神保町